

第4回 大野警察署協議会

開催日時	令和7年11月21日（金）午前10時から午前11時までの間
開催場所	大野警察署
出席者	大野警察署協議会委員 5名 大野警察署署長以下 8名
協議会の概要	
<p>1 議事概要</p> <p>(1) 警察署協議会代表者会議発表資料の検討</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>2 意見・質疑及び応答</p> <p>(1) 警察署協議会代表者会議発表資料</p> <p>○ 委員： 我々の提言を基に、各種取組を行っていただいていることはありがたい。 新庁舎で業務開始され、市内の子供たちが参加する行事がいくつか紹介されたが、今後も子供たちが参加できるような取組を進めていただきたい。</p> <p>● 警察： 現在、市内3小学校から社会科見学の一環として施設見学の申し込みが来ており、対応予定である。 今後も、警察業務の理解を深めるため、学校を含め各種団体から施設見学等の要望があれば対応していきたい。</p> <p>(2) 反射材普及対策</p> <p>○ 委員： 浴衣に反射材を施し市民にアピールすることは、反射材活用促進につながると思う。反射材付き浴衣を増やすことはできないか。</p> <p>● 警察： 反射材付き浴衣は、昨年から「おおの城まつり（例年8月中旬実施）」会場や、各種イベントで、反射材活用促進活動の一環として使用している。 同じ浴衣を増やす件について、現状、着用してイベントに参加する機会は少なく、展示であれば1着で対応できることから増やすことは考えていない。今後は浴衣に代わる物がないか検討していきたい。</p> <p>○ 委員： 反射材の配布活動や、効果検証対策は進んでいるが、特に子供など若い世代の反射材着用対策は進んでいないように感じる。 反射材着用の意識を高める対策はないか。</p> <p>● 警察： 反射材を配布しても着けない人が多いことから、高齢者講習などで配布する際は、その場で靴に貼るなど対策を講じている。 子供など若い世代に対する反射材着用の意識付けについては、関係機関や外郭団体とも協力して、反射材グッズなど配布するなど対応したい。</p> <p>○ 委員： 大野市内の企業で働く外国人の方なども、反射材などを付けないで自転車に乗っているの、危険を感じることもある。</p> <p>○ 委員： 外国人を受け入れている企業に働き掛けはできないのか。</p> <p>● 警察： 企業が受け入れている外国人に対しては、受け入れ時、交通安全など日本</p>	

で暮らすルールを教える講習会を行っている。

今後は、講習会の際に反射材グッズなどを配布することも考える。

(3) パトロール強化

- 委員： 最近、暗くなる時間が早い。
薄暮時間帯のパトロールを強化して欲しい。
- 警察： 了解した。

3 開催状況



会長挨拶



署長挨拶



議事の状況